

## ○過去の事業

### ガーナ

「HIV母子感染予防にかかる運営能力管理強化プロジェクト」（2012年2月～2015年3月）

JICA 事業

ガーナにおける成人のHIV有病率推定値は2.0%（2010年）であり、サハラ以南アフリカ諸国の中では低い水準を保っていました。しかし、2008年から2009年にかけて20-24歳、45-49歳以外のグループでは有病率が増加し、また最も有病率が高かったイースタン州を除いた全ての州にて有病率が増加しました。そのため、有病率増加をくい止め、更なる減少、及び母子感染根絶のための支援が求められました。

そこで、保健省・国家エイズ性感染症対策プログラム及びグレーター・アクラ州保健局をカウンターパートとして、（公財）ジョイセフと共に、HIV母子感染予防を目的として活動を行いました。ハンドブックの作成、HIV母子感染予防に関わる医療従事者の各種研修、HIV母子感染予防台帳の記録指導などの活動を行いました。

